

せんがくず新聞

リコー
DesignCenter



編集・制作：梅澤朝樹
発行日：2010年11月6日
第63号

<http://umeasaki.com/sengakus/>

8点を逆転!!! 中村、打ってよし!守ってよし!!



中村のタイムリー3塁打から2イニングで9得点!

序盤に8失点! 女神登場後、中村がタイムリー弾! 4得点!

	打数	打点	盗塁	本塁打
(五)中島	3	0	2	0
(八)中村	3	2	2	0
(一)梅澤	3	1	4	1
(六)矢野	2	0	0	0
(二)宗像	3	0	0	0
(七)米井	1	0	0	0
(四)吉越	2	1	0	0
(三)木部	2	2	0	0
(九)遠山	2	0	0	0

	三振	安打	四球	自点
(投)梅澤	2	8	4	7

せんがくず パイレーツ	6	0	0	4
	1 <td>5</td> <td></td> <td></td>	5		
	9	9		

SGリーグ7戦目。暫定1位のせんがくずのまま独走して初出場優勝をねらいたい。しかし初回、先発の梅澤が不安定な立ち上がり。先頭打者から三連打をあげると、その後も四球からみで六失点。二回にも二失点と序盤で諦めムードが漂う。

3回に矢野妻が登場すると、そこから試合は一転する。九番遠山がサードエラーで出塁すると、一番中島もエラーで出塁。その間に遠山がホームイン。これでようやく一点を返す。

一死三塁で二番中村に打席が回ると、それまでナインが苦しんでいた相手投手のスライダーを振り抜き、痛烈なライナーがレフト線ギリギリに飛んだ。中村は激走で一気に三塁へ。これでベンチが元気を吹き返す。

続く三番梅澤はボテボテの内野ゴロだったが、これを相手がエラー。その間に中村がホームインする。梅澤は相手の隙をつき一気に三塁へ。その後、四番矢野に回るが三振。続く宗像の間に相手投手がワイルドピッチ。その間に梅澤がホームインし、一挙四点を返した。



タイムリー三塁打を放つ中村。

中村のフライプレーで無失点!

四点を返したその裏の守りでは、先頭打者は難なく打ち取ったが、続く打者を四球で出してしまう。続く打者も打ち取るが、二死二塁のピンチとなる。続く相手三番打者の打球は右中間へ。フライフラット上がった打球だが、丁度良く落ちそうな位置。誰もが追加点を恐れたその時、センターから中村が激走。落ちるかと思われた打球をギリギリでキャッチ。これで無失点で三回を切り抜ける。



右中間へ落ちると思われた打球をキャッチする中村。

吉越のヒットから逆転へ!

続く四回。せんがくずベンチは中村のフライインプレーで盛り上がりつつあった。先頭の米井が四球で出塁すると、吉越はライト前のヒットで出塁。続く木部はショートゴロで進塁打。続く遠山も出塁し、一死満塁とチャンスが広がる。

続く一番中島はサードゴロ。ホームはアウトかと思われたが送球がそれでセーフ。これで更に勢いが増す。



追加点のきっかけとなるライト前ヒットを放つ吉越。

中村・梅澤・矢野で逆転!

続くは中村。打球はレフト前に落ち、吉越が生還。これで8対5となる。続くは梅澤。放った打球はセカンドを抜け右中間へ。これが走者一掃のタイムリー三塁打となり、一気に同点へ追い付く。続くは不振矢野。サードゴロの間に梅澤がホームにつき、逆転に成功する。



同点の走者一掃タイムリー三塁打を放つ梅澤。



中島のサードゴロでホームでセーフとなる米井。

せんがくず大会優勝か?

最終回は、内安打で出塁した相手ランナーの好走塁で1点を返され、試合は同点となった。しかし、この試合を抜いても、せんがくずは暫定1位。このまま大会優勝なるか?!他チームの結果待ち。乞うご期待!

順位	チーム名	勝ち点	勝敗	得失点
1位	せんがくず(新規参戦チーム)	18	4勝2敗0分	+17
2位	宮前ドッグス	15	3勝1敗1分	+11
3位	神嵐	14	3勝0敗1分	+16
4位	ブラックアイズ	10	2勝2敗0分	-6
5位	横浜ジョナサンズ	5	0勝3敗1分	-16
	ドラゴンブルースターズ	0	0勝0敗0分	

※SGリーグホームページ